

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第一次訴訟控訴審(東京高裁)第 2 回期日(20231031)提出の書面です。

令和 5 年 (ネ) 第 2 9 2 号 損害賠償請求控訴事件

控訴人 大江千東 外

被控訴人 国

控訴人ら代理人意見陳述要旨

2023 年 (令和 5 年) 10 月 31 日

東京高等裁判所第 2 民事部 御中

控訴人ら訴訟代理人弁護士 加藤 慶二

控訴人ら代理人弁護士の意見陳述は以下のとおりである。

記

- 1 今日にいたるまで、複数の地方裁判所で判決が続いてきました。大阪地方裁判所を除いて、これらの地裁は、さきほど井上代理人が述べたように、司法府としての責務を発揮し、違憲ないし違憲状態であると宣言しました。立法府だけでは自主的に解決することができない現状だからこそ、司法府の英断は、日本に住まう性的マイノリティーをどれだけ励ましたことでしょうか。どれだけ勇気を与えたことでしょうか。

一方で、これら地方裁判所の判断に垣間見ることができるのは、家族になるための制度がない、この現状を解消する方法として、現行の法律婚制

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第一次訴訟控訴審(東京高裁)第 2 回期日(20231031)提出の書面です。

度に限らず、諸外国に見られるような、いわゆる「登録パートナーシップ制度」導入を許容しようとする姿勢です。

しかしながら、我々は、「登録パートナーシップ制度」を導入することでは、控訴人らが晒されている人格的生存に対する脅威を取り除くことはできず、かえって有害であると考えます。

2 なぜでしょうか。まずは手始めに登録パートナーシップ制度から始めようではないか、一見聞こえがよい話です。

しかしながら、登録パートナーシップ制度を導入することによって、婚姻制度と同等の「公証」を得ることができるのでしょうか。

この国に住まう一人の人間として、「婚姻」制度は社会のありとあらゆるところに浸透していることに気づかされます。この社会では、「夫であること」「妻であること」は二人の関係性が、ただの友人でも、ただのカップルでもない、「家族」であることの何よりもの証として受け止められています。

家族として周囲から受け取られ、お互いの親族、お互いの職場、そしてお互いの友人とも交流が始まることがあります。家族として周囲から受け取られることは、当人らの絆・関係性を強くするでしょう。安定した共同生活に資することでしょう。

しかし、婚姻制度ではない、別の制度で、果たして婚姻制度の代わりとなるのでしょうか。夫であること、妻であること、この信頼感が、果たして「パートナーシップ制度を結んでいます」ということによってとってかわることができるのでしょうか。

【有償配布 や Web(ホームページ, ブログ, facebook 等)へのアップロード・転載はお止めください】

【リンクはご自由にお貼りください】「結婚の自由をすべての人に」東京第一次訴訟控訴審(東京高裁)第 2 回期日(20231031)提出の書面です。

3 また、登録パートナーシップ制度といっても、一体どのような内容なのでしょう。これまで法律レベルで検討されたことはありません。

いざ、このような制度を導入しようとするとき、婚姻制度が多くの法的効果と結びついているがゆえに、どのような効果を認めるのかを議論しなければなりません。婚姻制度と全く同じであれば、それこそ、婚姻制度と違う制度にする意味がわかりませんし、婚姻制度と違う制度であれば、憲法の趣旨に耐えうる制度であるかを検討します。新しい制度概要を基礎自治体におろして、制度の浸透を図らなければなりません。

一体どれほどの社会的コストが掛かるのでしょうか。憲法審査に耐えうる制度設計、認知させるための費用。その時間。いわゆる L G B T 理解増進法制定後、基本計画やガイドラインの作成時期さえ決まっていない、この現状で数多の当事者が満足できる制度が本当にできるのでしょうか。

4 そして、大崎代理人が述べた意見陳述のとおり、別制度の導入は、社会にある差別意識を維持、強化することにもなるでしょう。

5 現在、控訴人ら同性愛者は家族になるための制度は何ら存在せず、人格的生存に対する脅威が生じています。それを解消するためにどのような制度でなければならないのか。まずは登録パートナーシップ制度を導入し、そのあと婚姻制度を段階的に導入する、いわば段階的移行論も聞かれるところで、一見聞こえがよいですが、それは本質的、現実的な解決につながらないと考えます。

以上